

創刊200号記念

No.200 August 2007

# REVSPEED 8

レブスピード

レブスピード9月号 2007年8月1日発行(毎月1回1日発行)

第17巻第10号 1991年9月2日第3種郵便物認可

SPORTS DRIVING &  
TUNING CAR MAGAZINE

完全保存版ドラテク&マシンセッティング

## 全国サーチソット 攻略法

LSD&クラッチを  
新調したくなる話



シビックTYPE-R  
最新チューン

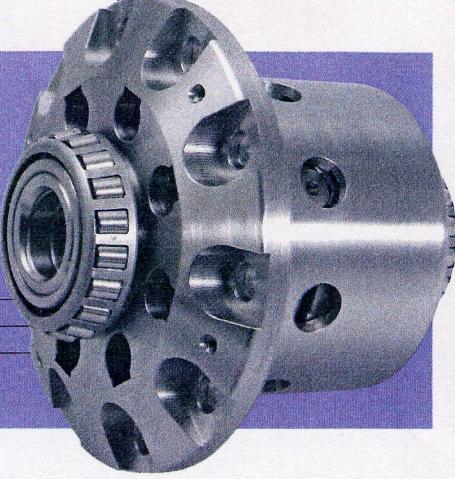
**WPC処理を行うことでスムーズな作動と  
チャタリングの軽減を実現したモデル**

# KAAZ L.S.D.

■価格:10万3950円~ ■作動方式:外圧式、1.5way、2way

■問:カーツ ☎0120-073330 <http://www.kaaz-sports.com/>

クラッチプレートを2枚に追加したソリッドLSDにWPC加工を施したフラッグシップモデル。とくにタウンユースで不快に感じるチャタリング音を徹底的に封じ込めたカーツの自信作だ。また、扱いやすさと効きを絶妙にバランスさせ、幅広いステージに対応する



## マルチプレート化と WPC加工を実施!!

カーツがリリースするLSDは、ベースシックとソリッドの2タイプがある。従来モデルのベースシックに対し、後発モデルのソリッドでは、一枚たったクラッチプレートを2枚に増量されているのが最大の特徴。伝達容量を高めるために根本から設計を見直し、クラッチプレートの多板化を可能にしたのだ。

ただし、常識的に考えるとプレート枚数が増えれば摩擦も増え、不快な金属音が大きくなるのは避けられないはず。そこで、カーツではプレートに特殊な表面処理を行なうこと、プレートが8枚しかないベースシックよりも優れた静肅性を確保している。

しかし、それだけでは満足せず、さらにもう一段階高い静肅性を求めて開発されたのが、今回のテストでも使用したWPC仕様だ。各プレートの表面にコーティング処理を施すことにより、チャタリング音の原因となる油膜切れを払拭。潤滑性を高めることでプレート同士の摩擦を減らし、異音発生の低減を図っているのだ。

もちろん、2枚目のプレートを導入するにあたり、デフレーバーの材質や設計を一新し、高負荷にも耐える剛性を確保。ピニオンギア、サイドギア、プレッシャーリングなどにも熱処理を与え硬度を高めている。

大容量ディスクに  
高剛性バーチで耐久性も抜群



## MAKER'S VOICE

**優れたパフォーマンスと手頃な価格設定が魅力です**

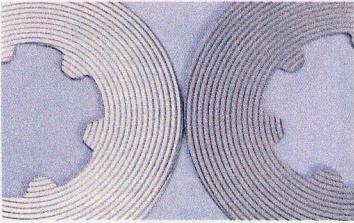
●カーツ 清 照幸 サン

「サラバネの構造にもこだわり、イニシャルはやや低めに設定。同時にプレート枚数を増やし、摩擦面を拡大しています。十分なロック性能を確保しながら、扱いやすく静肅性の高いLSDとい

えます。実際に乗りやすくシッカリと効くためドライバーへの負担も軽く、走行会ユーザーだけでなく、静肅性を重視するユーザーから支持を得ています」

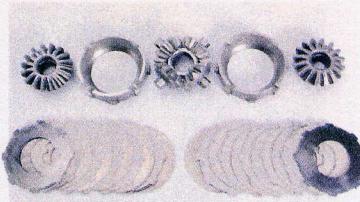


### KAAZ L.S.D.のポイント



#### ① 表面にWPC処理を施したプレート

右がソリッドLSDのスタンダードバージョンに採用されているプレート。表面に熱処理を施し、プレート同士のなじみを向上させている。一方、左側がプレート表面にWPC処理を追加したソリッドLSDのWPCモデル。静肅性のさらに向上がポイントだ



#### ② 耐久性を確保した大型プレート

ベースシックモデルではクラッチプレートが8枚なのにに対し、ソリッドLSDでは20枚に増やし、ロック性能を向上させている。そのためにデフレーバーは厳選した素材と鍛造技術を駆使し、増加した負担に対応できるだけの強度と剛性を確保している



#### ③ マイナーパーツも付属のキット

カーツのLSDには、サイドベアリング・サイドシール・ガスケット・オイル(パラクラッシュ調整用のシムは除く)といったマイナーパーツがキット内に含まれている。購入すればあとでマイナーパーツを買う必要がない。つまり、ポン付けで組み込みができるのだ

## TEST & IMPRESSION

### LSDの違いでアシのリセッティング以上にフィーリングが変わる!

- テスター:レーシングドライバー和田 久選手
- テストカー:RATスポーツ S15シルビア
- テストコース:中山サーキット



他社製の機械式からカーツ製に交換。進入時のアンダーが解消され回頭性が高まったという。タイムも1分7秒0から1分6秒10に上がった



「中山サーキットは全体的にタイトで路面μが低く、本来は荷重移動を利用したマシンコントロールが非常に難しいところ。ところが、カーツのLSDに交換することで、ブレーキングからターンインでのアンダーが完全に払拭。切り込んだ瞬間にフロントが反応し、適度にリアが追従するニュートラルステアに改善されている。もともとS15シルビアはフロントヘビーで初期の応答性が悪く、アンダーオーバーの差が激しいクルマ。そんなS15でも進入でしっかりと向きを変え、ベストなラインを狙えるようになるのだから、交換する意味は大きいと思うよ」

## LSD 知つトク情報!!

### LSDにはどんなオイルを使えばよいのか?

デフは車速と同時に仕事量も増えていくので、思った以上に過酷な状況にさらされている。LSD装着車には専用のオイルを使いたい。オイルでイニシャルトルク自体を変えることはできないが、フィーリングを変化させたりチャタリング音を抑えることができる。

**FINAL DRIVE HYPOID**

LSDメーカーは自社のLSDの特性に合わせて、専用のオイルをリースしている場合もある。写真のオイルはカーツ製で粘度は80W-90

GL-5 / 80W-90